慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記 奥付
Sub Title	
Author	青沼, 吉松
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1954
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.47, No.4 (1954. 4)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19540401-0135

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

社會思想

＊唯物論と經濟批判論（國民文庫）レーニン著　寺澤恒信譯　A6　二六一頁　一〇〇圓　國民文庫社
＊帝國主義論（創元文庫）カウツキー著　波多野看譯　A5　一二五頁　六〇圓　創元社
＊ロシア・マレンコフ以後　ドイツチャー著　山西英一譯　B6　二三二頁　二五〇圓　光文社
＊社會主義小史　マツケンジー著　松本俊朗譯　B6　二九九頁　二八〇圓　創元社
＊アメリカの支配者　上　ロチスター著　立井海洋著　B6　三七八頁　三八〇圓　三一書房
＊イデオロギーとしての自由主義の沒落（現代社會科學叢書）　ハロウェル著　石上良平著　B6　二七一頁　二八〇圓　創元社
＊植民地・從屬國の歷史2　ロストフスキー他監修　園部四郎譯　B6　三五八頁　三五〇圓　三一書房
＊フランス社會運動史　須藤博忠著　A5　二七四頁　三三二圓　立花書房

經濟事情

＊日本資本主義講座2　戒能通孝編　A5　四一五頁　二八〇圓　岩波書店
＊日本資本主義講座2　小椋廣勝編　A5　三九六頁　二八〇圓　岩波書店
＊日本農業の近代化　吉岡金市著　A5　四二二頁　六三〇圓　有斐閣
＊スターリング地域—その產業と貿易—カツセルズ著　後藤譽之助他譯　B5　八六九頁　五〇〇〇圓　時事通信社

辭書年鑑

＊日本經濟四季報　3　一九五三年第三期　日本經濟調査會編　B6　三〇七頁　二五〇圓　大月書店
＊日本經濟年報　1　昭和二九年第一集　東洋經濟新報社編　B6　二二二頁　一八〇圓　東洋經濟新報社
＊勞働經濟四季報　2　一九五三年七—九月　勞働經濟研究所編　B6　三〇八頁　二五〇圓　勞働經濟社
＊世界經濟年報　一九五三年　第三・四半期　世界經濟研究所編　B6　三〇五頁　二五〇圓　大月書店

編集後記

戰後わが國の社會科學の領域で、特に實證性が强調されている。問題を思辨的にではなく、經驗主義に立脚して解明することは、社會科學の常道といえよう。しかし實證性が個々の事實の雜然たる蒐集を意味しない限り、理論が問題となる。例えば、A・スミス、K・マルクス、M・ウェーバーはすべて經驗主義者として特徵付けることができるが、彼らが理論的にひき出している結論には相違がある。スミスは「見えざる手」への信賴を背景として、近代社會の前途を樂觀的にみていたようだ。彼が對象とした「商業社會」は、いわば等身大の近代社會ではなく、從つて彼はそれが孕んでいる問題の核心に、メスを深く入れなかつたのではないか。一九世紀も後半になると、近代社會の困難は次第に歷然たるものとなつてくる。ウェーバーは、資本主義の精神をプロテスタンティズムの禁欲倫理との關連において分析している勞作の結論で、近代社會の前途に對して疑惑を表明している。この社會批判は、理論と實踐との間の深淵によつて、多少とも緩和されている。しかるにマルクスの場合には、批判はラジカルになされる。彼の理論は階級鬪爭を導きの糸として、資本主義社會の克服に向つている。現實の社會が內包している問題が根本的であればある程、理論的反省も深刻である筈だ。學問的立場の相違を解きえない世界觀の對立に還元してしまうことは、安易になさるべきではなかろう。

（寄沼吉松）

昭和二十九年三月二十五日印刷
昭和二十九年四月　一　日發行

第四十七卷　第四號　定價　七〇圓　送料　八圓

編輯兼發行者　東京都港區芝三田慶大經濟學部內　氣賀健三

印刷所　東京都港區芝三田豐岡町八　図書印刷株式会社　川口芳太郎

豫約購讀料
一年分　金八四〇圓（送料共）
半ケ年分　金四二〇圓（〃）

發行所　東京都港區芝三田二丁目　慶應義塾大學經濟學部研究室內　慶應義塾經濟學部